

## 令和7年度 第2回 大阪市立八幡屋小学校 学校協議会 実施報告書

校 名 大阪市立八幡屋小学校

校長名 井 原 高 志

日 時	令和7年11月28日	
場 所	大阪市立八幡屋小学校 図書室	
出席者	委員 など	石川 忠秀(会長) 平山 大介(副会長) 高木 博(委員) 伊藤 雄二(委員) 畑 豊子(委員) 吉井 清(委員) 北川 延尚(委員) 堀川 美菜(委員)
	校 園	井原 高志(校長) 堀 勝紀(教頭) 吉本 泰之(教務主任)
	区役所	村上 正義(教育担当課長)
議 題	(1) 学校アンケートの結果について (2) 令和7年度「全国学力・学習状況調査」の結果について (3) 令和7年度「運営に関する計画」中間評価について (4) その他(学校の主要な行事予定、状況報告等)	
協 議 要 旨	協議の結果	意見の概要
	(1) ○保護者アンケート・児童アンケート (2) 結果について説明し、共通理解を図 (3) ることができた。 ○「全国学力学習状況調査」の結果概要資料を提示し、分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について説明し、理解を得た。 ○「運営に関する計画」中間評価結果を報告し、理解を得ることができた。 (4) ○今年度後半の主な行事予定について説明し、理解を得た。 ○その他、子どもたちの近況、学校生活の様子、地域の様子について、意見交流を行うことができた。 合わせて、区役所より通学路の安全確保についての情報、学校協議会、地域の充実に向けて、これからもご意見・ご協力をいただきたいと話が合った。	○指標としたアンケート等の結果を交えて、具体的な取組内容を説明しながら、中間評価の報告をした。分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について、意見や質問、賛同を得た。端末の持ち帰りやICTの効果的な活用を図り、同時に働き方改革も進めながら必要な支援を続けてほしい、と意見をいただいた。 ○学力調査の結果分析から見えてきた成果・課題と今後の取組について、賛同を得た。少人数指導、放課後指導により、基礎的な学力の定着が図られている。引き続き、子どもたちの学力向を図る指導の工夫を続けてほしい。 ○正しい自転車の乗り方をはじめ交通安全、ルールが守られるよう、大人にも子どもにも啓発していく必要がある。三校統合も見据え、今後も学校、諸機関と連携して、子どもたちのために地域としても協力していきたいという意見をいただいた。 ○中学校より、小中の連携も引き続き、大切にしていきたいと意見をいただいた。
協 議 資 料	○ 令和7年度「運営に関する計画」中間評価 ○ 令和7年度「学校の教育活動についてのアンケート(前期)」保護者アンケート及び児童アンケート結果資料 ○ 令和7年度「全国学力・学習状況調査」結果資料	
備 考	傍聴者[ 0 ]名	